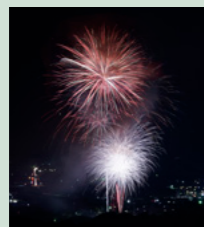


今月の表紙



8月10日に開催された花火大会。全国の旅館やホテルが、(公社)日本煙火協会の協力のもと、コロナ禍で失われつつある、日本の伝統文化を支える文化活動と、地域の方たちを元気づけるとともに、ひと夏の思い出として、全国各地で花火大会を開催しました。

町の人口

令和4年9月1日現在
※カッコ内は先月との比較
世帯 4,949戸 (-5)
人口 11,394人 (-36)
男 5,495人 (-20)
女 5,899人 (-16)
8月中の
転入 15人 転出 24人
出生 1人 死亡 28人

事件・事故

8月中の
事件(刑法犯) 件数 3件
交通事故
人身事故 件数 1件
死者 人数 0人
負傷者 人数 1人
物損事故 件数 19件

ふるさと納税

8月中の寄付金
件数 208件
金額 354万9,000円
令和4年度合計
件数 827件
金額 1,795万2,000円

町税などの納期限

9月の納期限
町民 固定資産 軽自動車
国保 介護 後期高齢者
上(下)水道 簡易水道
下水道受益者負担金

香典返し
遺族名 (住所) 続柄 物故者
土持 安弘(下田原) 母 友紀
工藤 清隆(白出) 父 誠喜
宮本チツル(下永の内) 夫 誠一
矢津田澄雄(五ヶ所) 母 力一
安在 保久(下河内) 母 李ツ
竹林 房美(黒仁田) 母 シツ子



祝!ご誕生
掲載を希望された方のみご紹介しています。
後藤 碧志 くん(長男・下田原)
心 智哉さん ママ 美咲さん



田原 惣太(下田原) 母 スエカ
飯干 美紀(秋元) 祖母 ケサ子
宮本チツル(下永の内) 母 甲斐ヒコ子
井植 千鶴(上永の内) 父 泉
日高ひろみ(神殿) 母 淺田ヤ子
甲田 靖博(河内) 母 春子
工藤 直人(黒内) 母 紋子
後藤 公昭(黒内) 母 ケサ子
工藤 一男(黒内) 母 リマ子
甲斐スエミ(下野西) 夫 賢一
田崎 サワ(神殿) 夫 道宣
佐藤 典秀(浅ヶ部) 母 キヨ子
金子 富哉(笹の戸) 妻 三千代
工藤 雅成(神殿) 父 俊夫

西白杵郡公平委員会委員



8月18日、西白杵郡公平委員会委員として、馬崎英俊さん(日之影町)が選任されました。任期
令和4年8月21日から
令和8年8月20日まで

※公平委員会は、地方公共団体職員の利用者の保護と公正な人事権を保障するために、法律等により設置される機関。委員3名(3町各1名)で構成されています。

編集後記

8月号の記事において、不快に思われた方がいたようです。賛否両論いろいろな意見があるかと思えます。できるだけ多くの方が満足できるように努力はしていきたいと考えております。

安倍晋三元首相の国葬についても、賛成と反対の意見があります。費用が概算で16億6千万円程度と発表。国民一人当たり約14円の負担と考えると高いのか安いのか...。それはさておき、さまざまな物の値段が上昇しています。あのチロルチョコ。発売当初(1962年)は、3個入って10円。オイルショックに伴い、74年に20円、76年に30円と値上げしたものの、79年に現在の1個タイプの10円となりました。時代の流れでコンビニ使用のバーコードが袋についたことで、サイズが大きくなり20円となりました。そして、今月23日に値上げへ。

令和4年度 全国労働衛生週間

労働衛生に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的としています。

スローガン

「あなたの健康があってこそ 笑顔があふれる健康職場」

期間 10月1日(土)~10月7日(金)

県内では、脳・心疾患につながる「血中脂質」、「血压」、「血糖」などの項目をはじめ、何らかの所見を有する方の割合が増えています。また、令和3年度に新型コロナウイルス感染症による休業4日以上労働災害が、19,000件を超えました。各事業所に即した感染対策を徹底することが求められています。拡大防止に十分留意の上、各事業場が労働衛生管理活動を推進するとともに、一人ひとりが積極的に、自身の健康管理の把握と改善に努めましょう。

☎宮崎労働局労働基準部健康安全課 ☎0985-38-8835

困ったら 一人で悩まず 行政相談

総務省では、令和4年度の「行政相談週間」を10月17日(月)から23日(日)までと定め、この期間、行政相談制度について広く国民の理解と認識を深め、利用を促進するために広報活動や相談所の開設を集中的に行います。

国などの役所の仕事について、
①苦情や困っていることがある
②相談をしたが、説明に納得がいかない
③制度や仕組みがわからない
④どこに相談してよいか分からない

などの困りごとがありましたら、行政相談員にご相談ください。

日時 10月12日(水)9時~12時

場所 天岩戸出張所

相談委員 木下光正委員
☎役場総務課 行政係 ☎73-1200
☎総務省行政相談センター きくみみ宮崎 ☎0985-24-3370

知っていますか? 建退共制度

建退共制度は、中小企業退職金共済法に基づき建設現場労働者の福祉の増進と建設業を営む中小企業の振興を目的として設立された退職金制度です。

加入できる事業主 建設業を営む方

対象となる労働者 建設業の現場で働く人

掛け金 月額320円

特長
●国の制度なので安全、確実、申し込み手続きが簡単

●経営事項審査の加点評価対象

●掛け金の一部を国が助成

●掛け金は事業主負担となりますが、法人は損金、個人では必要経費として扱われ税法上全額非課税

●事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算

☎(独)勤労者退職金共済機構 建退共 宮崎県支部 ☎0985-20-8867

令和4年度 支え合おう高千穂! 全力応援商品券を全世帯へ配布します

新型コロナウイルス感染症拡大により停滞している本町の経済状況を緊急的に支援し、町内での消費活動を喚起することを目的とした「支え合おう高千穂! 全力応援商品券」をすべての町民の皆様へお届けします。

対象者 令和4年8月1日現在、町の住民基本台帳に記載されている方

配布額 町民1人あたり5千円分(500円券×10枚)

配布方法 世帯主宛に世帯全員分を「ゆうパック」で配送します。※郵便受箱に投函せず手渡しとなります。

利用期限 令和4年12月31日(土)まで

利用可能店舗 高千穂町商工会商品券取扱店舗となります。※取扱店舗一覧を同封しています。

☎役場企画観光課 商工振興係 ☎73-1207



利用期限を過ぎると、いかなる場合でも商品券の利用はできませんのでご注意ください。

